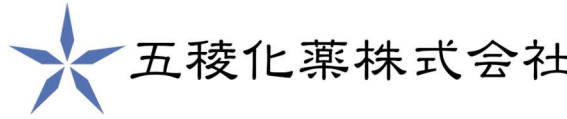


# プレスリリース

2024年2月22日



## ◆五稜化薬が J-Startup HOKKAIDO 企業に選定されました

五稜化薬株式会社(本社:札幌市、代表取締役:丸山健一、以下「当社」)は、この度、経済産業省北海道経済産業局、札幌市及び(一財)さっぽろ産業振興財団が共同で進めている J-Startup HOKKAIDO 企業に選定されましたのでご報告いたします。

J-Startup HOKKAIDO は、グローバルに活躍することが期待される、地域に根差した有望なスタートアップ企業を対象とし、札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会の参画機関から推薦された企業の中から、外部審査委員会において、先進性、成長性、イノベーション、経営者の意欲、経営・資金計画の基準により審査を行い、選定されています。

今後は、下記の支援、サポートを受けることが可能になりますので、これらを活用し、グローバル展開を含め内外での事業活動を進めてまいります。

- J-Startup HOKKAIDO 特設ページでの企業 PR
- J-Startup HOKKAIDO サポートーズによる支援
- 経済産業省関連補助金等加点措置 (Go-Tech 事業 (旧サポイン事業)、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金、IPAS (知財アクセラレーションプログラム) 等)
- 日本政策金融公庫によるスタートアップ向け融資制度の利用資格など



## 五稜化薬及びND(ナビゲーションドラッグ)について

当社は、蛍光プローブ(注1)を活用し、主に手術中に、体内または体外にて生体組織に噴霧し、標的の生体物質、より具体的にはがん等の病変を光らせて特定化する蛍光診断薬 Navigation

Drug (ND)を開発しています。ナビゲーションドラッグは、術中に、迅速かつ微小な病変をも検出することで外科医による切除手術をナビゲートし、がん組織の取り残しを防ぐなど、病変部位の把握と対処を容易にし、治療行為を直接サポートするもので、ND 事業は、「Fluorescent Image-Guided Surgery(蛍光イメージング(注2))を活用した外科手術支援(当社訳)」とも言われ、これからますます注目されている事業分野です。

注1) 蛍光プローブ:ある特定の標的分子と反応することでその構造が変化して、強い蛍光を発したり、蛍光の色調が変化したりする機能性分子の総称です。

注2) 蛍光イメージング:さまざまな蛍光色素や蛍光タンパク質にレーザーなどの光を当てることで、細胞や特定のタンパク質などの局在や動きを観察できるようにした手法です。

当社の開発は、乳がん(GCP-006)及び食道がん(GCP-002)などがん領域が主体で、今後、多様ながんの手術時や健診時などで活用され、がんの早期発見・早期治療や再発予防、術後の早期回復に資する製品の開発に注力する計画です。このうち、先行する乳がんについては、臨床性能試験を完了し、2023年3月28日に体外診断薬としての製造販売承認申請を厚生労働省に行い、受理されました(同年3月30日)。また、蛍光プローブは、プラットフォーム技術という基本特性を生かし、がん以外の組織に適用し、当該組織部分を光らせることも可能です。2023年4月、千寿製薬とグローバルレベルでの正式なライセンス契約を締結したカルパイン(注3)プローブ(緑内障コンパニオン診断薬)は、がん以外の症例分野に蛍光プローブの開発を拡大していく具体的な可能性を示す最初の製品であり、他用途展開も視野に入れた本技術の社会実装を進めて参ります。

注3) カルパイン:細胞死を誘導する酵素であり、神経保護治療の有力な標的分子とされています。

**当社の概要は、次のとおりです。**

会 社 名	五稜化薬株式会社
本 社 住 所	北海道札幌市中央区北8条西18丁目35番地100
代 表 者	代表取締役 丸山 健一
設 立	2010年(平成22年)7月
事 業 内 容	機能性蛍光プローブの製造・販売、受託合成および機能性蛍光プローブを用いたがん外科手術向けナビゲーションドラッグの開発
U R L	<a href="https://goryochemical.com/">https://goryochemical.com/</a>

**<お問合せ>**

**五稜化学株式会社**

**担当:中塚琢磨**

**TEL:011-624-5860 または 080-8442-7062**

**E-Mail :nakatsuka@goryochemical.com**